

スポーツ少年団

二十六年度 事業経過報告と今後の予定

- ◆四月五日(土) 結団式
- ◆コーデイネーショントレーニング体験
- ◆四月二十八日(月) 委員総会
- ◆五月十日、十一日(土・日) 中信競技別交流大会主管
- ◆軟式野球
- ◆五月二十九日(木) 市母集団研修会 四十五名参加
- ◆六月二十九日(日) 市スポーツ祭総合開会式 百二名参加
- ◆体力測定
- ◆ニュースポーツ体験
- ◆八月九、十日(土・日) 北信越競技別交流大会
- ◆穂高柔道参加
- ◆八月十六日(土) 二日(土・金) 日中青少年スポ交流
- ◆明科パドより参加
- ◆八月三十一日(日) 県競技別交流大会 主管
- ◆柔道
- ◆九月十五日(月祝) 市交流会 九十四名参加
- ◆県競技別交流大会主管
- ◆ラグビー
- ◆十月十二日(日) ハーフマラソン大会
- ◆ボランテニア参加 九十九名参加
- ◆二十七年一月十日(土) 運動適性テスト

- ・四、六年生対象
- ◆中信地区競技別交流大会主管
- ・柔道
- ◆二十七年三月十四日(土) 閉講式
- ・団員表彰
- ・パドミントン単位団の発表

日中青少年スポーツ少年団交流記 明科パドミントン

私が、中国でのプログラムの中で一番印象に残ったのは、自分がやっているパドミントン交流です。パドミントン交流が行われた無錫市体育学校はとても広く、沢山の競技ができるようになっていました。

交流試合では、中学生と一緒にやりました。とても強くて私では相手にならない程でした。でもその分、打ち方などいろいろ勉強になったので、この様な体験が出来てよかったです。

古い町の見学では、町並みがとてもきれいでした。屋台ではとても長い棒に巻き付いているポテトを食べました。仲良くなった友達と二人で食べてとても美味しかったです。また、遊覧船で町を散策したりもしました。船がライトアップされていてそれが水に映りきれいでした。柳の木もライトがあたっていてとてもきれいでした。

この他にもいろんなことを学べたし、友達ともホテルや散策の時に沢山おしゃべりをして仲良くなることができました。違う学年の人もいたけど普通に話せて年齢に関係なく仲良くなれました。中国の方達には写真を撮ってもらったりしました。会話こそうまくは出来なかった

母集団・指導者研修会

五月二十九日(木) 堀金総合体育館ミールディングルームにて四十五人が参加、県スポ少育成部会員の松本氏をお招きし実施されました。



市スポ少交流会を開催

九月十五日(祝・月)、昨年度台風の関係で中止となった事業でした。本年度は無事に十七単位団九十四人がいつもと違った時間を過ごしました。



県・中信競技別交流会 三競技安曇野市で開催

八月三十一日(日) 三郷文化公園体育館で柔道、十月五日(日) 牧運動広場でラグビーが安曇野市の関係単位団の主管で実施されました。

また、五月十・十一日(土・日)には中信地区の競技別交流会が今年度早々に県民運動広場で実施、関係の指導者・保護者の皆様にご尽力いただき無事、当初の目的達成することができました。

平成二十五年 体協表彰式受賞者の皆さん

二十六年六月六日(金)、堀金総合支所別館において二十五年年度体協表彰式を行いました。功労賞四名、栄光賞二名、奨励賞三十二名が受賞、安曇野市体育協会会長がひとり一人に賞状を手渡しました。

二十五年年度の受賞者は次の通りです。

功労賞

- ◆中澤健司(安曇野市剣道連盟)
- ◆布山昌徳(安曇野市剣道連盟)
- ◆丸山萬佐巳(安曇野市体協弓道部)
- ◆青木 和(明科地域体協)

栄光賞

- ◆武藤美羽(安曇野空手道連盟 県小学生空手道選手権大会優勝)
- ◆牛越和枝(安曇野)



受賞者32名を代表してご挨拶 功労賞受賞者、明科地域体協 青木 和氏

安曇野市体育協会の法人化について

会長 下里 安生

安曇野市体育協会は、設立以来平成二十七年年度末を持って十周年を迎えます。これを機会に法人格を取得するべく準備を進めてきました。今までの本協会は、平たく言うとスポーツが好きの人達やスポーツ振興に関心を持つ人達が集まって、自分たちの活動をし易くするための任意団体であった。とはいえルール(会則)を定め、それに基づいて運営をしてきたが、その効力はあくまでも団体内に限られ、社会一般に認められたものではなかった。例えば、外部機関と契約を結ぶと言った場合、団体としての安曇野市体育協会では契約が成立せず、安曇野市体育協会会長下里安生が個人として契約せざるを得なかった。つまり、団体としての社会的信用度は極めて低いということである。今回我々が取得しようとしている法人格は、特定非営利活動促進法に基づくもので、通称NPO法人と言われるものである。法人格取得のメリットはとよく訊かれるが、通俗的な損得の概念からするとほとんどメリットはない。しかし、法的に認められることにより得られる社会的な信用度の高まりに伴う効果は小さくないと考える。大筋については、すでに加入競技団体、地域体育協会へ説明してきた。近々、加入諸団体から選出された設立準備委員会により、定款の作成をはじめ具体的な作業に入る予定でいます。全会員の知恵を結集し、成熟した団体としての一步を踏み出して行きたい。

奨励賞

- ◆大月海世(明科中 全国中学総体 陸上八〇〇、一五〇〇m)
 - ◆中坊みり(穂高東中 全国中学総体 水泳一〇〇、二〇〇m平泳ぎ)
 - ◆大日向兼奈、山本彩加、太田まどか、山田美桜、関優花、丸山若葉、竹内七恵、丸山萌瑛(以上豊科南中 全国中学総体 卓球女子団体)
 - ◆西澤羽純、齋藤静花、木村凌、白井美紅、中井遙菜、湯本珠実(以上豊科北中 全国中学総体 陸上女子四〇〇mR)
 - ◆長崎祐介(豊科北中 全国中学総体 陸上男子四〇〇m)
 - ◆矢野口力、赤羽健(以上上田西高 全国高校総体 レスリング)
 - ◆藤松卓夫(上田西高 全国高校総体・国民体育大会本大会 レスリング)
 - ◆高橋涼太(豊科高 全国高校総体・国民体育大会本大会 陸上五〇〇m競歩)
 - ◆山口萌々(豊科高 全国高校総体 陸上女子円盤投げ)
 - ◆猿田青希(豊科高 全国高校総体 弓道男子個人)
 - ◆常盤大智(穂高商高 全国高校総体 陸上男子二〇〇m)
 - ◆野畑幸世(岡谷工高 全国高校総体・国民体育大会本大会 ラグビー)
 - ◆望月亮平(岡谷工高 全国高校総体 ラグビー)
 - ◆内田彩花、細川星(以上松商学園高 全国高校総体 卓球)
 - ◆小林駿哉(松商学園高 全国高校総体 空手道)
 - ◆奥島美空(松商学園高 全国高校総体 陸上女子四〇〇mR)
 - ◆坂井佑紀(松商学園高 全国高校総体 ソフトテニス)
 - ◆平林良太(松商学園高 全国高校総体 サッカー)
- 以上 順不同敬称略

安曇野市体育協会役員

《会長》	穂高地域体協	下里 安生
《副会長》	豊科地域体協	赤羽 高明
〃	堀金地域体協	白井 良臣
〃	三郷地域体協	降旗 茂孝
〃	明科地域体協	伊藤 重徳
〃	安曇野市スポーツ少年団	西村 義夫

《理事》	安曇野陸上競技協会	宮島 義征
安曇野市柔道協会	柿本 豊	
安曇野市剣道連盟	青柳 俊幸	
安曇野市体育協会弓道部	上條 誠	
安曇野市体育協会合気道部	鈴木 尚登	
安曇野市体協軟式野球部	内川 集雄	
安曇野卓球連盟	阿部 恒男	
安曇野市バスケットボール協会	古川 節雄	
安曇野市ママさんバレーボール連盟	古澤 栄一	
安曇野市マレットゴルフ協会	大谷 洋子	
安曇野市ゲートボール連盟	高山 喬樹	
安曇野市サッカー協会	降旗 茂孝	
安曇野市バドミントン協会	中村 博師	
安曇野市レクリエーション協会	三枝真一郎	
安曇野テニス協会	降旗 幸子	
安曇野居合道連盟	佐々木判行	
安曇野市ソフトバレーボール連盟	百瀬 敏昭	
安曇野市スポーツ少年団	浅野 昌也	
	西村 義夫	
《監事》	安曇野市剣道連盟	佐原 良彦
安曇野市ママさんバレーボール連盟	倉田富美子	
(以上敬称略 順不同)		

安曇野市体育協会代議員

《地域体協》	穂高地域体協	伊藤 正
豊科地域体協	細井 利英	
堀金地域体協	鶴見 弘	
三郷地域体協	三澤 賢二	
明科地域体協	稲葉 則男	
	赤羽 利夫	
	山内 義直	
	内川慶一郎	
	五十嵐津子	
	北沢 敦子	
	赤羽 利夫	

《競技部》	安曇野陸上競技協会	川上 修
安曇野市柔道協会	中田 吉成	
安曇野市剣道連盟	米倉 満	
安曇野市バスケットボール協会	米倉 直樹	
安曇野市ママさんバレーボール連盟	小林 邦江	
安曇野卓球連盟	宮澤 圭三	
安曇野市体協軟式野球部	野本 岳洋	
安曇野市体育協会合気道部	下里 朝水	
安曇野空手道連盟	宇留賀高雄	
安曇野市体育協会弓道部	高木 秀明	
安曇野市マレットゴルフ協会	山田 保	
安曇野市サッカー協会	白澤昭一郎	
安曇野市ゲートボール連盟	望月 泰孝	
安曇野市レクリエーション協会	布山 直利	
安曇野テニス協会	大沢 明彦	
安曇野市バドミントン協会	渡邊 一功	
安曇野居合道連盟	上條 康明	
安曇野市ソフトバレーボール連盟	鳥羽 登	
安曇野市スポーツ少年団	齊藤 和彦	
	遠藤みゆき	
《賛助会》	長野銀行(株) 豊科支店	木口 徹雄
八十二銀行(株) 豊科支店	佐藤 克彦	
あづみ農業協同組合	二村 恵	



第五回 市民スポーツ祭総合開会式

六月二十九日(日)堀金総合体育館において第五回市民スポーツ祭総合開会式が行われました。本年度は開会式をいつも通り実施し、終了後ただちにソフトバレーボールの大会が行われました。並行して柔・剣道場で体力測定、ドームでニュースポーツの体験が行われました。

また、本年度実施のフラダンス教室も同様に、もつと続けたいという参加者が多く、木曜日の夜、堀金公民館で活動を続けています。参加者の皆さんが自分たちの力でサークルを運営し活動を続けていく姿を市体協として大変嬉しく思います。



フラダンス教室 (堀金総体)

体協事務局主催、二十五年度実施のスポーツ吹き矢教室は大変に好評で、今年度も続けて活動したいという参加者の声を受け、堀金地域スポーツクラブ「スポーツネット常念」の中に新たに講座を立ち上げ毎週水曜日の午前中、不定期ですが木曜日の夜、堀金総合体育館で活動を続けています。

体協新任職員紹介

勤労者総合スポーツ施設体育館の管理・市体育施設の貸出業務に携わる職員が一名増員されました。

● 体育館勤務
降旗 勝、堀金喜代春、篠田洋子、中井義雄、花岡克己(新任)の五名となりました。よろしくお祈り致します。

● 事務局 (堀金総体勤務)
・事務局長に宮島義征、庶務・経理担当に浅野恵子、スポーツ少年団担当に太田哲且の三名、併せてよろしくお祈り致します。



26年度も活動が続ける吹き矢教室 (堀金総体)

スポーツ教室 その後



穂高地域体協テニス同好会の皆さんによる勤労者総合スポーツ施設体育館周辺の除草ボランティア



安曇野ハーフマラソンプレ大会 10月12日(日)実施 「おもてなし・応援風景」(自転車道駐輪場)

- 安曇観光タクシー(株) 耳塚 政子
 豊科総合開発(株) 豊科カントリー倶楽部 奥村 恒夫
 穂高カントリー(株) 小澤 尚徳
 あづみ野カントリー(株) 姥貝 昌昭
 あづみ野テレビ(株) 伊藤 勝
 (敬称略 順不同)